

2024年11月

11月19日（火）、臨床研修医のための総合講座は医事課及川課長による「日本の医療保険制度」をテーマに医療の持つ社会的側面の重要性を踏まえ、各種医療制度・システムを理解し、地域社会に貢献することを目的に以下の項目についてわかりやすく講演をしていただきました。

また、今回は看護部から2名が積極的に参加し、理解が深まることで患者さんに対し、より適切なアドバイスやサポートが提供でき、チームとしての一体感が高まったように感じました。

- 1) 保険医療に関する法規・制度の目的と仕組みを理解する。
- 2) 医療費の患者負担に配慮しつつ、健康保険、公費負担医療を適切に活用する。
- 3) 診療報酬点数表仕組みやDPC制度を理解し、保険診療の質的向上に努める。

このレセプト業務によって医療機関は医療報酬を得ることができるため、医療機関の経営を左右する最も重要な業務と言えます。

この講義で保険請求業務の重要性を再認識したと思いますが、日々覚えることが多く、大変だということを事務も再認識させられました。

